



長野県森林づくり県民税活用事業

# 木や森林に親しもう！

平成27年度 木育推進事業の取組事例

長野県 林務部 信州の木活用課



# 木育推進事業

## 1 「木育」とは

木やその枝・葉、その加工品、建築などを通じて、木や森林のこと、地域文化や持続可能な社会の実現について楽しみながら学ぶ活動をいいます。

## 2 事業の趣旨

長野県森林づくり県民税を活用した里山を中心とする森林整備が進むことにより、皆さんの身近なところでの木材の利用が活発となり、木や森林に対する関心が高まっています。

長野県では、県産材等を利用して、大人から子どもまで多くの県民が参加しながら、地域の木や森林について学ぶ木育活動を推進しています。

平成20年度から県内各地において木育活動の支援や木育推進員の派遣、普及啓発を行い、県産材の利用推進や健全な森林の育成に対する意識の高揚を図るとともに、木育を通じて地域に根差した心豊かな県民性を育むことを目的に事業を実施しています。

## 3 事業の内容

事業区分	事業内容
県域活動支援	木工教室や県内の小中学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象とした木工工作コンクールの実施
木育活動支援	<里山利用活動> 地域の里山における植林作業や森林整備に関する学習機会の取組
	<県産材利用活動> 身近な森林から生産された木材を活用した木工教室の開催や学校等の内装木質化の取組
	<木製品再生体験> 児童・生徒が日頃使用している机・椅子等の木製品の手入れ作業の取組
木育推進員の派遣	各地域での木育活動へ木や森林の知識を有する木育推進員の派遣

活動名	木工教室・木工工作コンクールの実施	
事業実施主体	長野県木材青壮年団体連合会(長野市)	補助金:700千円
活動場所	県内全域	
活動内容	将来を担う子ども達に、椅子づくりの体験、森林の役割や木材の良さ及び利用方法等について学ぶ「木工教室」の実施 県内の小中学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象とした「木工工作コンクール」の実施及び優秀作品の表彰展示	
活動成果	児童・生徒に、森林・環境の大切さや役割を学んでもらい、自ら県産材に触れて木工工作等を体験することで、県産材を身近に感じ、「ものを作る喜び」を知ってもらうことができた。	



木工教室 椅子づくりの体験



木工工作コンクール表彰式



県庁ロビーでの優秀作品展示

活動名	地域の森林や学校林での森林・林業学習の実施	
事業実施主体	さくほ森の子育成クラブ(佐久穂町)	補助金:298千円
活動場所	佐久穂小・中学校 学校林「創造の森」等	
活動内容	兜岩湧水での森林の働きについての学習 学校林での植林作業 丸太生産現場見学、高性能林業機械等試乗体験 製材所・チップ工場の見学 佐久穂町の森林についての新聞作成、文化祭での発表 森林組合等でのインターシップ	
活動成果	学校と協力しながら、子供たちの年齢に応じて、地域の森林・林業について体験学習をしたり、実際に現場で働く人を見学したりすることで、次世代を担う子供たちに森林・林業への関心を高めた。	



学校林での植林作業



子供たちが作成した森林新聞



製材所の生産現場見学



<b>活動名</b>	<b>観光イベントにあわせた木工ひろばの開催</b>	
事業実施主体	海野町商店街振興組合(上田市)	補助金:360千円
活動場所	海野町商店街	
活動内容	商店街の木製の案内看板の製作 プランターの木製カバーの製作	
活動成果	地域住民が木工製作を体験することで、木のぬくもりや香りを多くの人に感じてもらうことができた。 手づくりで作製した看板が商店街の道しるべとなり、観光客などに県産材のぬくもりをPRすることができた。	



プランターの木製カバーの製作



商店街の木製の案内看板(一例)

<b>活動名</b>	<b>アカシアの木による台座付き校歌オルゴールの製作</b>	
事業実施主体	岡谷小学校(岡谷市)	補助金:330千円
活動場所	岡谷小学校	
活動内容	小学校で過ごした思い出の一つとして、校内に自生するアカシアの木から製材したものを台座とした校歌オルゴールの製作	
活動成果	校内のアカシアの木を材料に製作することで、児童一人ひとりが木の温かさを感じると共に、学級の仲間と共に製作し、児童たちに思い出の一つとして残すことができた。	



オルゴールの台座の製作



アカシアの木を台座とした校歌オルゴール

活動名	伊南の森林ふれあいまつりでの木工体験の実施	
事業実施主体	伊南林業振興推進協議会（飯島町）	補助金：12千円
活動場所	上伊那森林組合伊南支所	
活動内容	親子で木とふれあう木工体験の指導 森林に関するパネルや森林整備に関する技術コーナーの開設	
活動成果	イベントにあわせて、木育推進員による木工の体験指導や森林・林業に関する情報の発信をすることで、地域住民が森林・林業や地域材を身近に感じてもらうことができた。	



伊南の森林ふれあいまつり会場



木工体験コーナー



木製の椅子の製作



木葉の塗絵体験

活動名	村のカラマツ材を利用したプランター台の製作	
事業実施主体	大鹿村（大鹿村）	補助金：100千円
活動場所	大鹿中学校	
活動内容	村のカラマツ材を利用したプランター台の製作	
活動成果	木を使ったものづくりを体験することで、木の質感や温もりなど木の良さを実感してもらい、森林への関心を高めることができた。	



製作手順の説明



プランターの組立作業



完成したプランター

<b>活動名</b>	<b>きそジュニアマイスター養成講座「鳥の巣箱を作ろう」</b>	
事業実施主体	木曾町環境協議会（木曾町）	補助金：70千円
活動場所	木曾福島会館	
活動内容	県産材を利用した巣箱の製作	
活動成果	製作に先立ち、町職員より木材の植栽から利用までの流れを説明し、林業のサイクルについて学び、木工体験で木材の性質を学ぶことで、県産材への理解を深めることができた。	



町職員による林業に関する説明



木製巣箱の製作



完成した巣箱

活動名	県産材の玩具を利用したイベントの実施	
事業実施主体	塩尻市（塩尻市）	補助金：290千円
活動場所	塩尻市こども広場、市内保育園	
活動内容	木製玩具に触れ木と遊ぶ体験をする木育フェスティバルの開催 保育園への木製玩具の貸し出しと木育講座の開催	
活動成果	木製玩具で遊ぶ機会を通じて、木への関心を高めることができた。 また、保育園に木製玩具を貸し出すことで、子供たちとその家族及び保育園関係者に、木育の普及を図ることができた。	



木製玩具の体験コーナー



かんなで削った木くずのプール



ウッドスタートで新生児に贈られる木製玩具



市内の保育園に貸し出された木製玩具  
(一例)

<b>活動名</b>	<b>学有林の整備及び間伐材を利用した木工製作</b>	
<b>事業実施主体</b>	山形村（山形村）	補助金：330千円
<b>活動場所</b>	山形小学校	
<b>活動内容</b>	下刈りによる学有林の整備 間伐材を利用したコースター・ペンダントの製作	
<b>活動成果</b>	下刈り体験を通じて、山林の動植物・植生の生態を学ぶと共に、木工品の作成を通じて、身近な木の良さを学ぶことができた。	

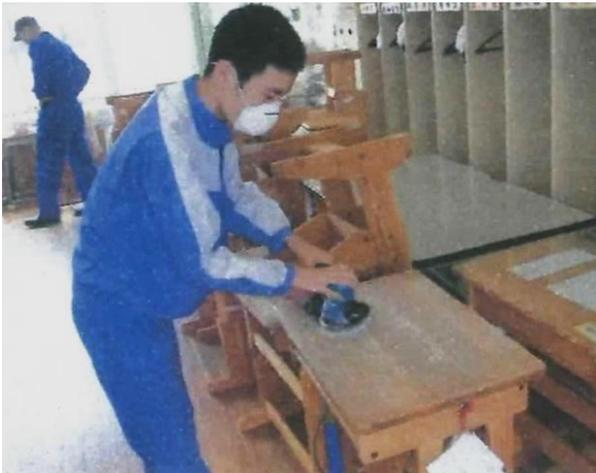


学有林の下刈り作業

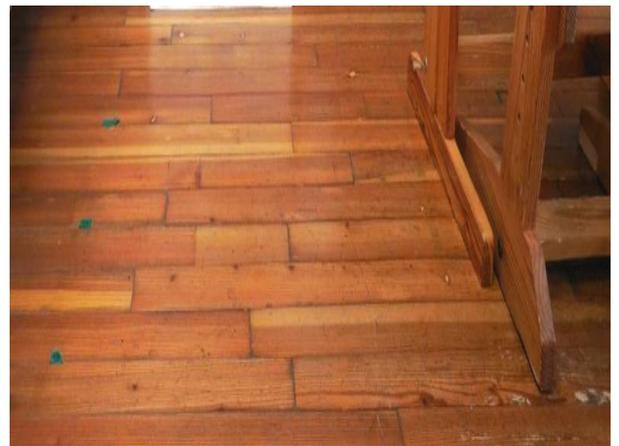


間伐材を利用した木工製作

活動名	老朽化した木製の机・椅子や床の補修	
事業実施主体	松本養護学校 P T A (松本市)	補助金: 200千円
活動場所	松本養護学校	
活動内容	普段使用している木製の机・椅子や床の老朽箇所の補修	
活動成果	児童・生徒が老朽化した机・椅子や床を補修し再利用することで、きれいに蘇った机・椅子や床を使う喜びを感じ、安全に使用できるとともに、永く使うことで物を大切にする心が育まれた。	



机・椅子と床の補修作業



補修した机・椅子と床

活動名	森林体験及び間伐材を利用した木工製作	
事業実施主体	小川村（小川村）	補助金：100千円
活動場所	小川村公民館、森もり館	
活動内容	小鳥の巣箱づくり、きのこの駒打ち、除伐体験等	
活動成果	児童に身近な森林で木を切ったり、木工製作を体験したりすることで、森林に触れ、木の温もりや良さに気づき、木と親しむ機会を設けることができた。	



小鳥の巣箱づくり



きのこの駒打ち



森の生態の案内



枝葉の除伐体験

活動名	木材チップ工場の見学と木製棚の製作	
事業実施主体	栄村（栄村）	補助金：500千円
活動場所	栄村森林組合、栄小学校	
活動内容	木質バイオマスに活用される木材チップの製造工場の見学 地域の間伐材を利用した棚づくり	
活動成果	温泉の燃料に地域の間伐材をチップにして利用されていることを学び、地域の木材で木工づくりを体験することで、森林が地域にとって貴重な資源であることを感じてもらった。	



木材チップ工場の見学



木製棚の製作